

幌別東小学校 第1回学校適正配置に関する地区別検討委員会

会 議 次 第

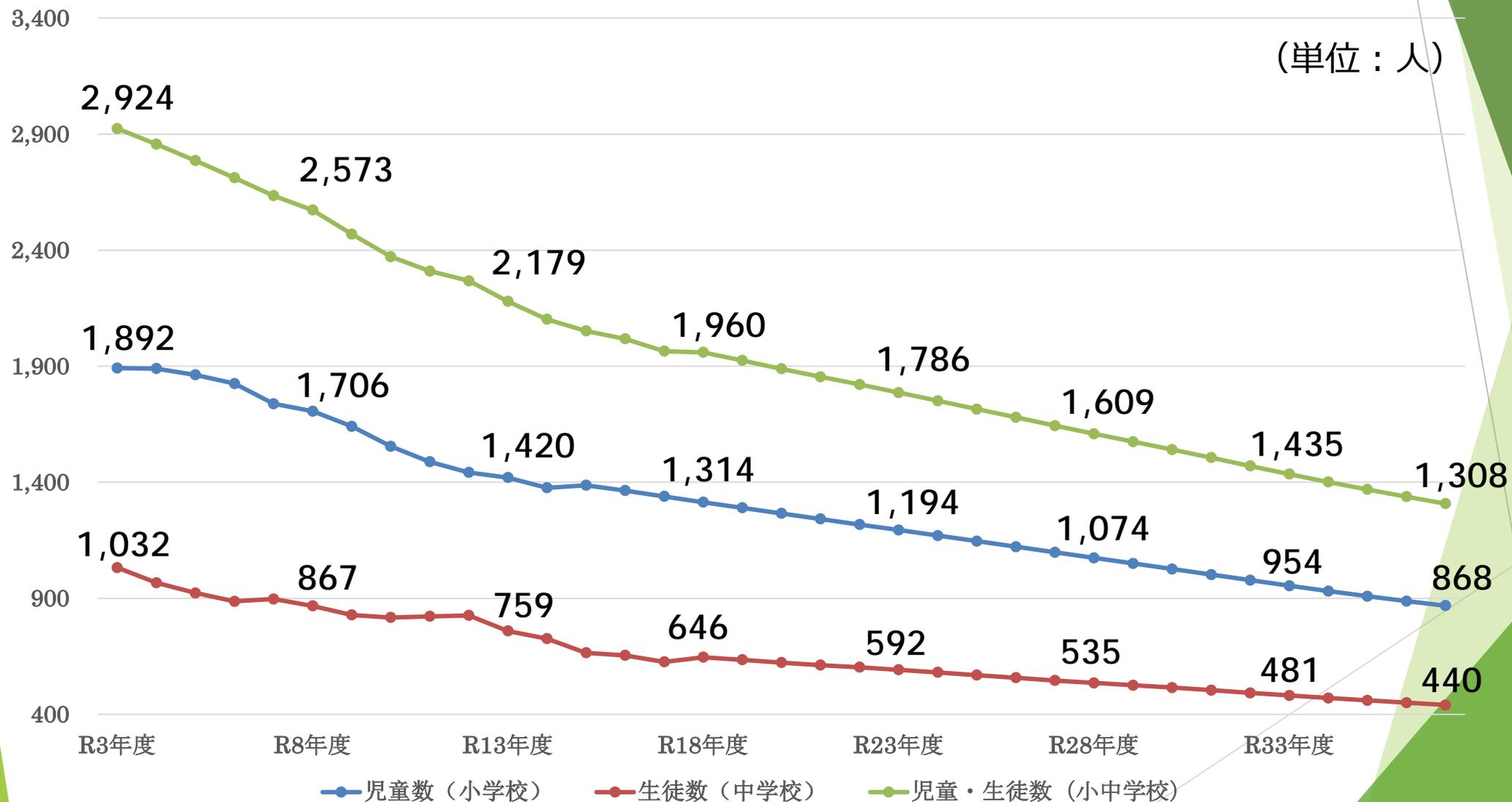
日時 令和3年10月7日（木）18時00分
場所 幌別東小学校体育館

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 会長及び副会長の選出
4. 地区別検討委員会の進め方について
5. 協議事項
 - (1) 教育環境の観点から見た学校統合の必要性について
6. その他
7. 閉会

**登別市小中学校の適正規模・適正配置の指針
～将来における小中学校のグラウンドデザイン～
(概要版)**

**令和3年10月
登別市教育委員会**

市内児童・生徒数推計（R3～R37）



将来における適正配置の姿（グラウンドデザイン）

ポイント

- 第1期～第3期の期別に、児童・生徒数推計に基づいて小中学校の適正配置の姿を提示
- 第1期（R3～7年度）に関しては、『適正配置基本方針』で示す「学校の規模」を下回る学校に関し、具体的取組を進めることを想定し検討
- 第2期（R8～17年度）に関しては、『適正配置基本方針』のほか、国が示す手引きなども勘案し検討
- 第3期（R18～37年度）に関しては、現在の学校区をベースとしながらも、学校区を再編成することも視野に検討

登別市学校適正配置基本方針（H26.5策定）

● 学校規模の目安

小学校：1学年1学級以上

中学校：1学年2学級以上

● 学級規模の目安

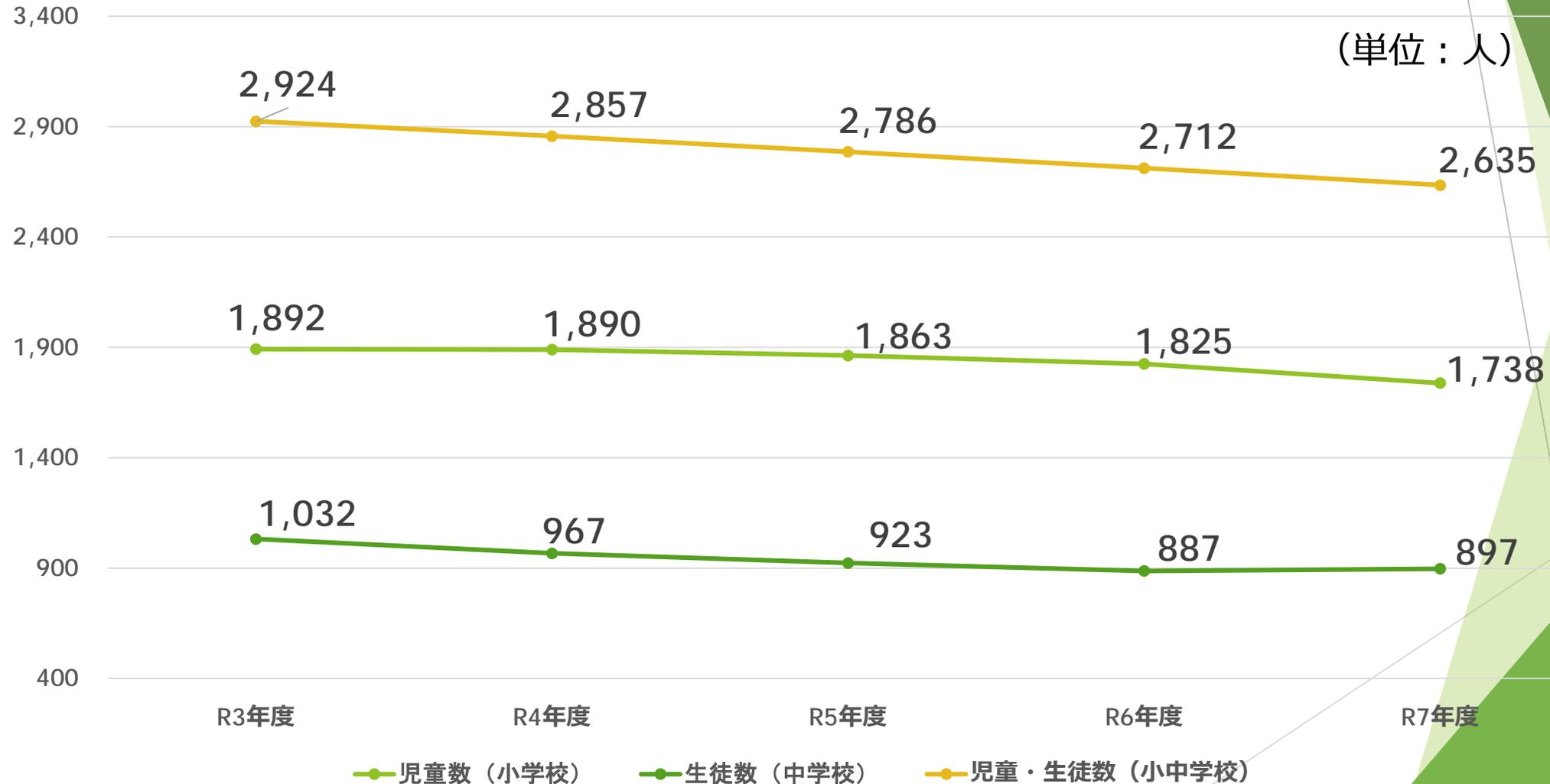
1学級20人程度以上（1学年1学級の場合）

● 適正配置の手法

通学区域の拡大（隣接学校との統合）

通学区域の見直し（隣接学校との校区調整）など

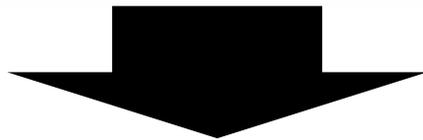
第1期（R3～R7年度）の児童・生徒数推計



第1期（R3～R7年度）の適正配置の姿

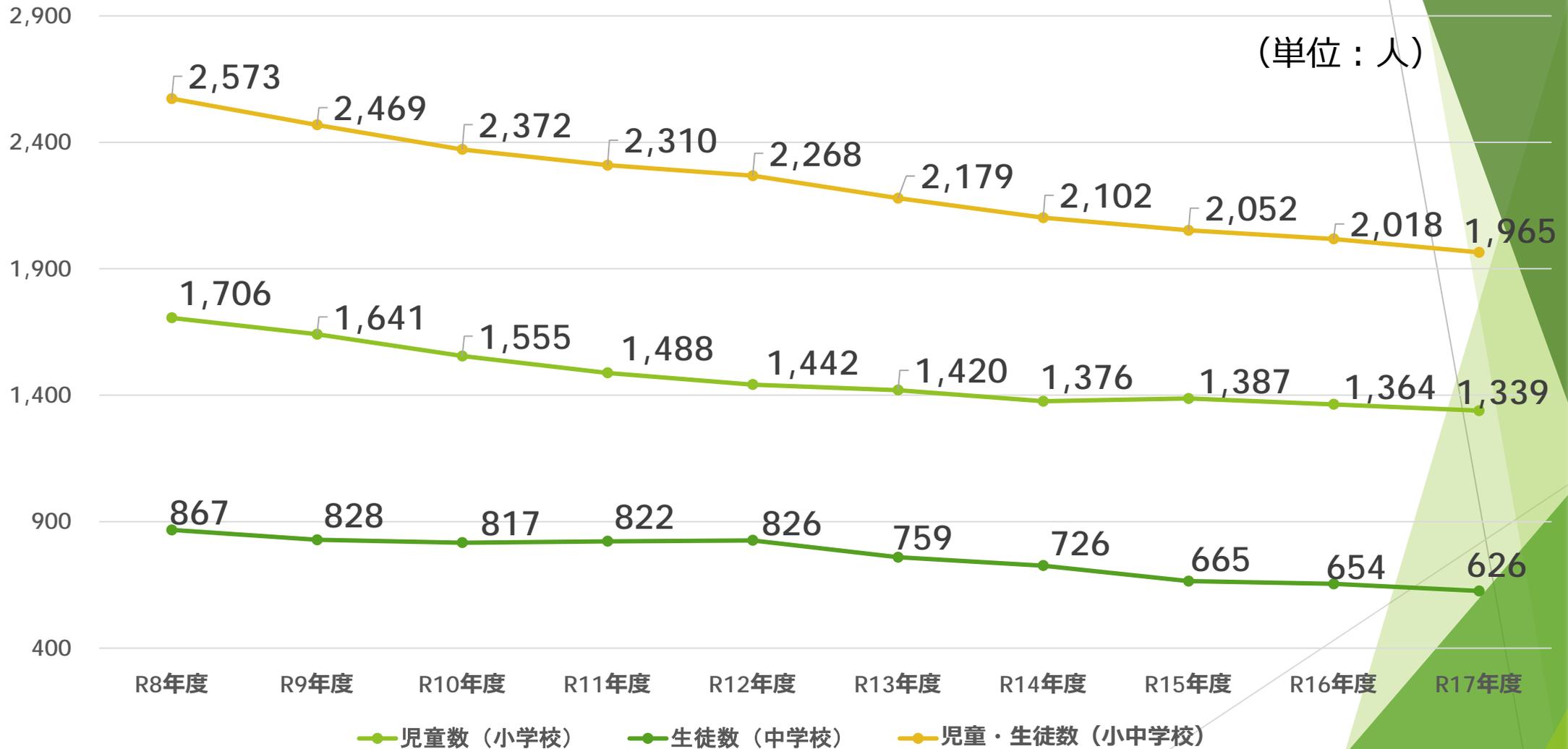
ポイント

- **幌別東小学校**について、幌別小学校との統合を想定
- **登別中学校**について、幌別中学校との統合を想定
- **登別小学校**については、今後も存続。特色ある教育を推進し、学校区外より児童を受け入れることも検討



小学校7校／中学校4校の1 1校体制

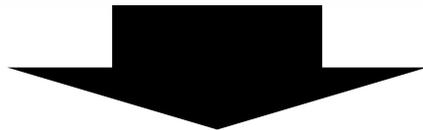
第2期（R8～R17年度）の児童・生徒数推計



第2期（R8～R17年度）の適正配置の姿

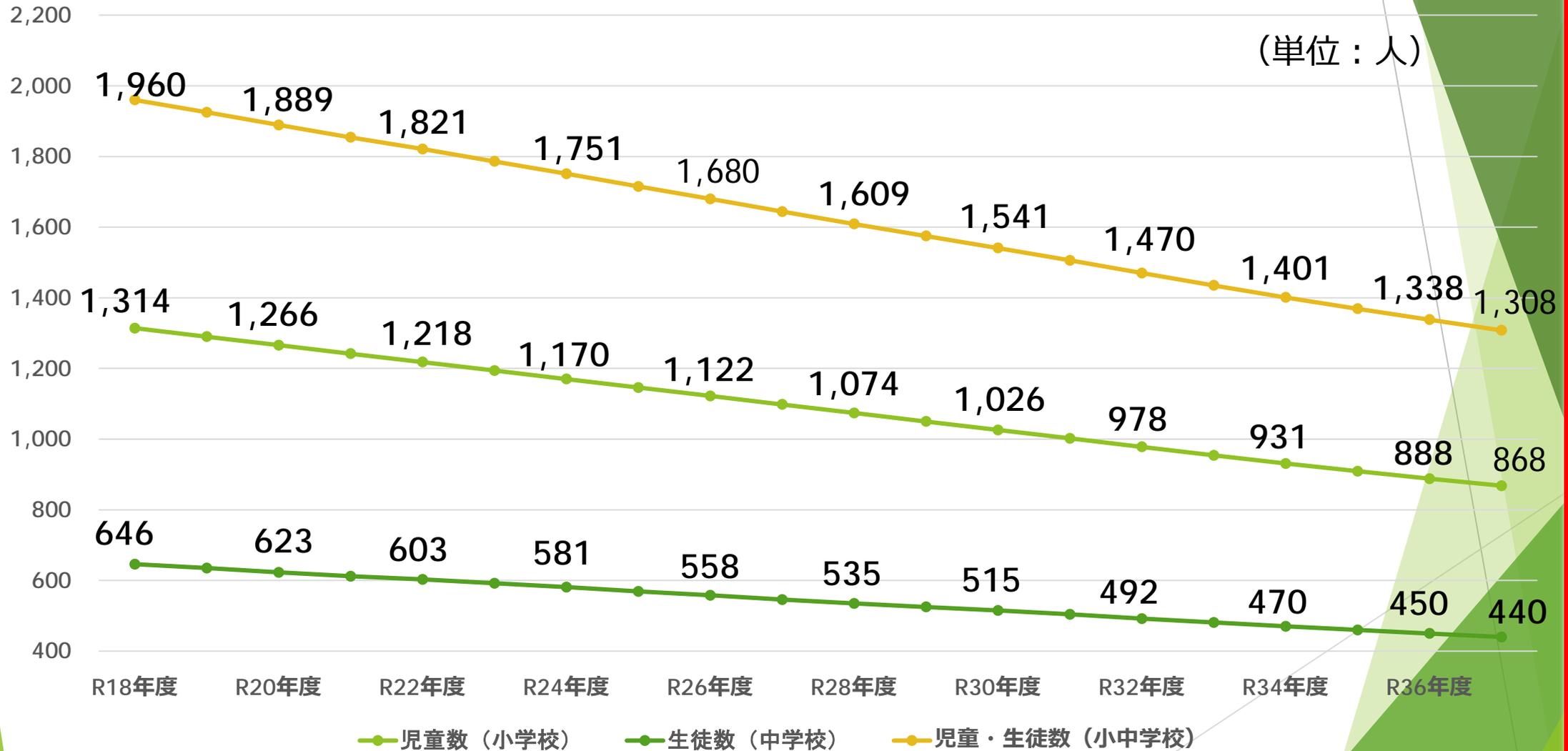
ポイント

- 中部地区の4小学校（幌別小学校、幌別西小学校、青葉小学校、富岸小学校）について、2校体制に再編成することを想定
- 若草小学校と鷺別小学校を1校に統合することを想定
- 幌別中学校と西陵中学校を1校に統合することを想定



小学校4校／中学校3校の7校体制

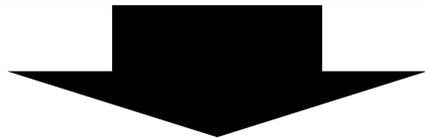
第3期（R18～R37年度）の児童・生徒数推計



第3期（R18～R37年度）の適正配置の姿

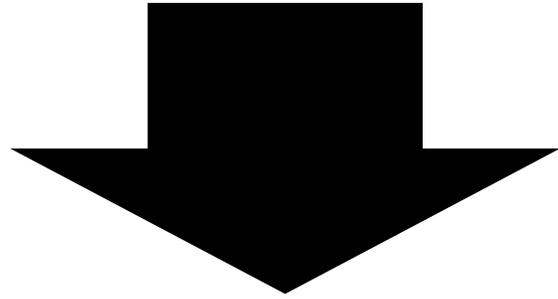
ポイント

- **小学校に関しては、4校体制を維持**
(登別小学校、中部の新設校①、中部の新設校②、若草小と鷺別小の統合校)
- **中学校に関しては、市内を2つの学区に再編成し、2校体制とすることを想定**



小学校4校／中学校2校の6校体制

**グラウンドデザインは、
現時点で想定される学校配置の姿**



**どのような形で適正配置を実現する
かは、保護者や地域の皆さんと議論
を重ねながら決定**

幌別東学校

地区別検討委員会の進め方について

令和3年10月7日
登別市教育委員会

地区別検討委員会での議論のあり方

(教育環境の観点) 学校統合の必要性

統合にあたっての検討課題検証

学校には2つの側面

子どもたちの学びの場

まちづくりの中心

教育上の検討課題

まちづくりの検討課題

両面から議論

地区別検討委員会での議論の進め方

教育環境の観点から統合の必要性を議論



統合にあたっての教育上の検討課題



教育的観点から一定の方向性



統合にあたってのまちづくりの検討課題



地区別検討委員会としての結論

幌別東小学校：統合にあたっての課題

- ①通学距離・通学時間
- ②踏切への対応
- ③特色ある教育の継承
- ④統合時の子どもたちの反応
- ⑤放課後児童の環境整備
- ⑥地域の子育て活動の継続
- ⑦統合後校舎の跡利用

教育環境

まちづくり

幌別東小学校の現状と 今後の見通しについて

令和3年10月7日
登別市教育委員会

「幌別東小学校」の状況

児童数推移（幌別東小学校）（H19～R2）



参考：登別市における学校規模等の目安

『登別市学校適正配置基本方針』策定（H26.5）

● 学校規模の目安

小学校：1学年1学級以上

中学校：1学年2学級以上

● 学級規模の目安

1学級20人程度以上

（1学年1学級の場合）

「幌別東小学校」の状況

● 学校規模

全学年 1 クラス

(目安は 1 学年 1 クラス)

● 学級規模

全クラスで 20 人未滿

(目安は 1 クラス 20 人程度以上)

※ともにR2.4.1時点

学校小規模化の「良さ」と「課題」

学校小規模化の「良さ」

- 一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな指導がしやすい。
- 学校行事等において、一人ひとりの活動機会を設定しやすい。
- 相互の人間関係が深まりやすい。
- 異学年間、縦の交流が生まれやすい。

意見交換会（7/16開催）で聞かれた意見

学校小規模化による「良さ」

- 先生が目が行き届きやすい。
- 先生のケアがきめ細かい。
- 子どもたちの仲が良い。
- 子ども同士の縦の繋がりも強い。
- 人数が少ないので、発言機会が与えられやすい。
- 親同志もコミュニケーションがとりやすい。
- 地域との繋がりが強い。
- 地域との協力体制がある。

学校小規模化の「良さ」と「課題」

学校小規模化の「課題」

- ともに努力してよりよい集団を目指す、学級間の相互啓発がなされにくい。
- クラス替えが難しく、人間関係や相互評価が固定化しやすい。

【具体例】

幌別東小学校 全学年で1クラス

- 集団の中で、多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。

【具体例】

幌別東小学校（全校6クラス中）全クラスで20人未満

学校小規模化の「良さ」と「課題」

学校小規模化の「課題」

- グループ学習や習熟度別学習など、多様な学習・指導形態を取りにくい（小学校）。

→ 教員配置数が少なく、グループ学習時の教員が確保できない状況が発生

【具体例】

幌別東小学校 → 担任外教諭は3名のみ（R3年度）

- 運動会など集団による教育活動に制約が生じやすい。

【具体例】

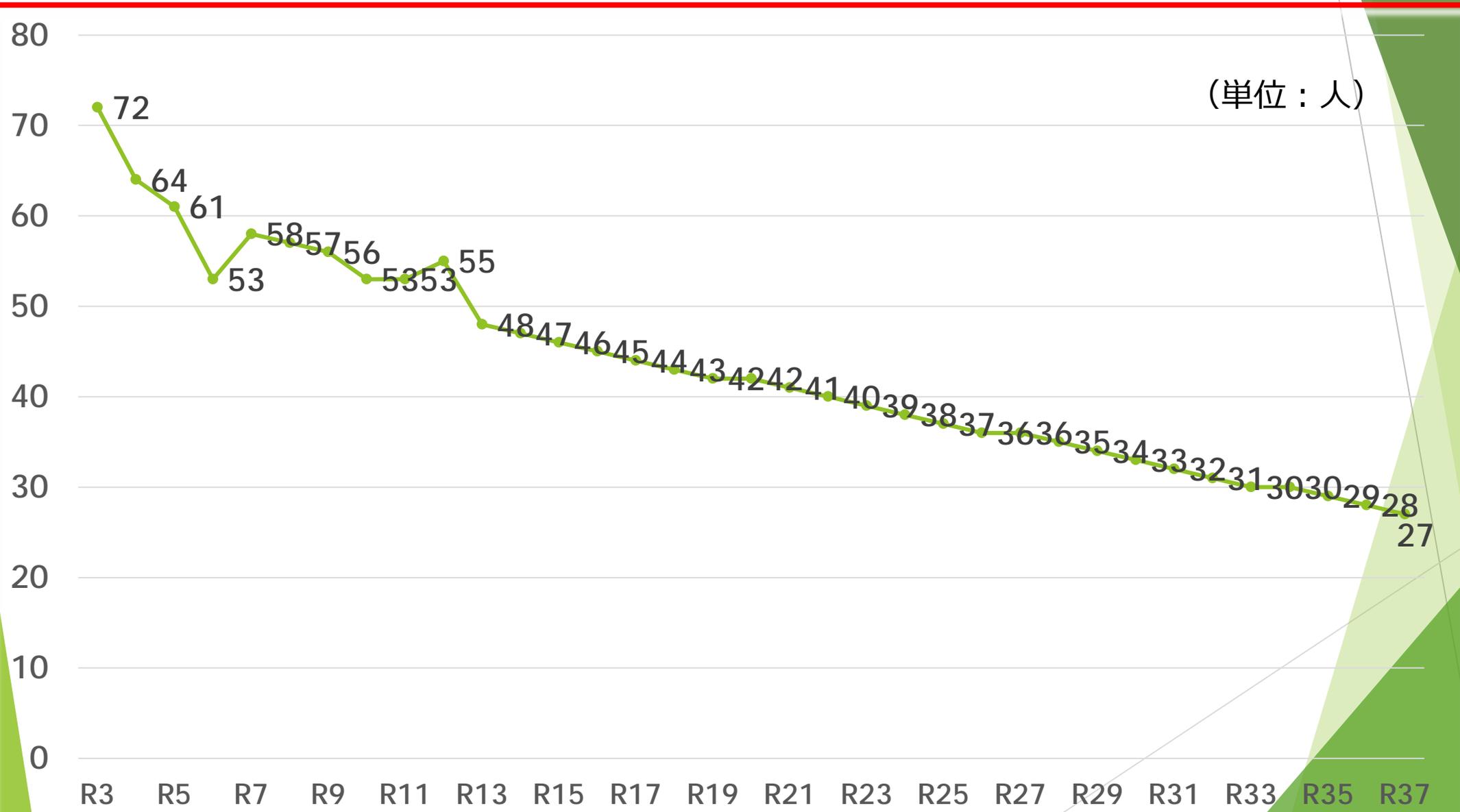
幌別東小学校 全学年で1クラス

意見交換会（7/16開催）で聞かれた意見

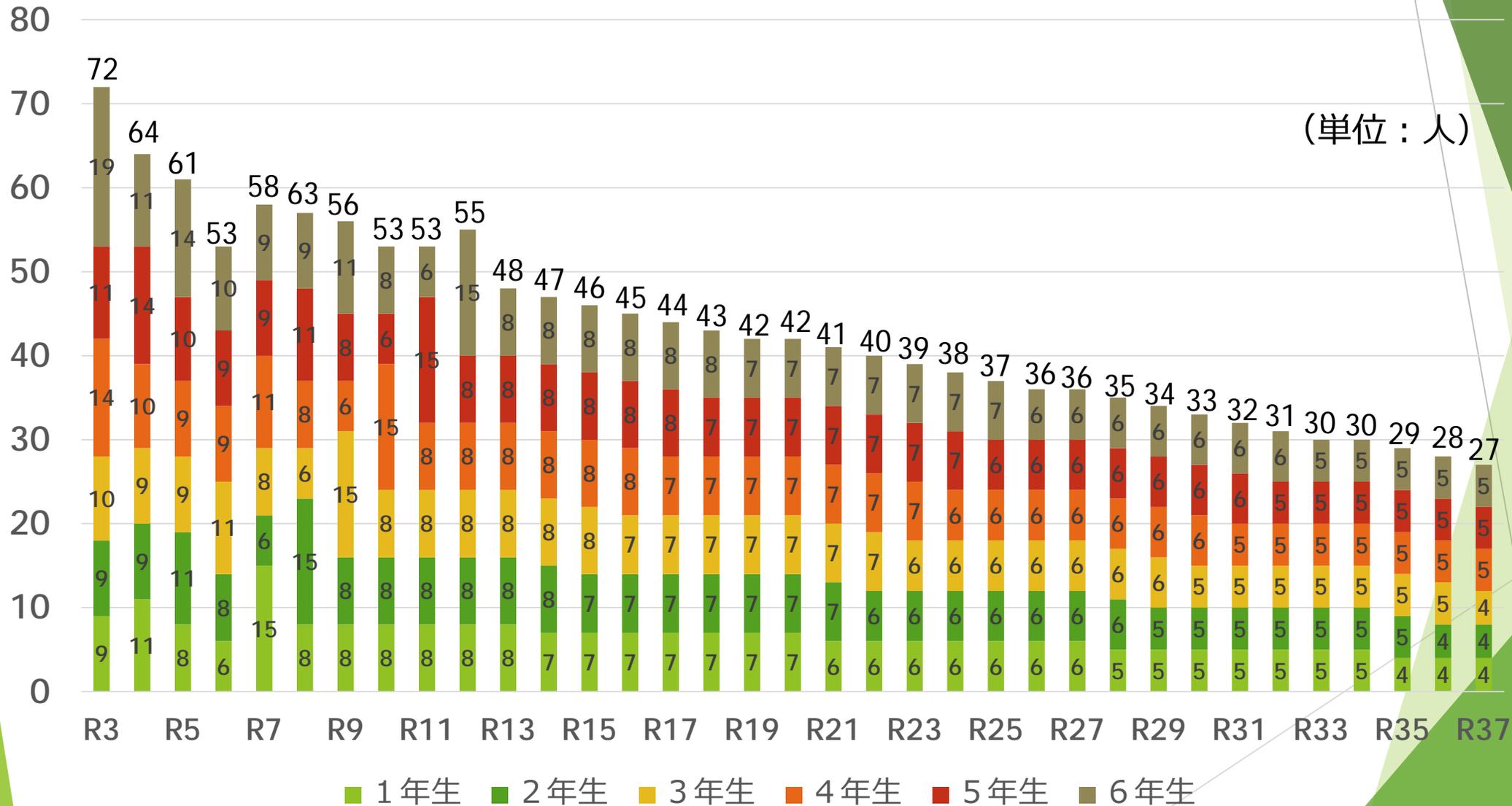
学校小規模化による「課題」

- クラブ活動が成り立たない。
- 運動会の徒競走などでも困難が伴う。
- 体育の授業でも団体競技の実施に困難が伴う。
- 6年間同じメンバーなので競争が生まれにくい。
- 子ども間で一度差が生まれると修正されにくい。
- 男女の比率がアンバランスになる可能性がある。
- 大きな集団で自己主張できるか心配。
- 先生の配置数が少ない。

幌別東小学校の児童数推計（R3～R37）



幌別東小学校の児童数推計（学年別）



幌別東小学校の今後の見通し「学級規模」

現段階で学級規模の目安（1クラス20人程度以上）を下回っている。

小規模化がさらに進むことにより

全校生徒はR4以降50～60人台で推移し、多くの学年では10人未満となる見込み

学級編成の仕組みについて①

【学級編成の考え方】

原則として学級は同学年の児童生徒で編制する。



連続する複数学年の児童生徒数が16人以下の場合、
複数学年で学級を編成する。



【複式学級】

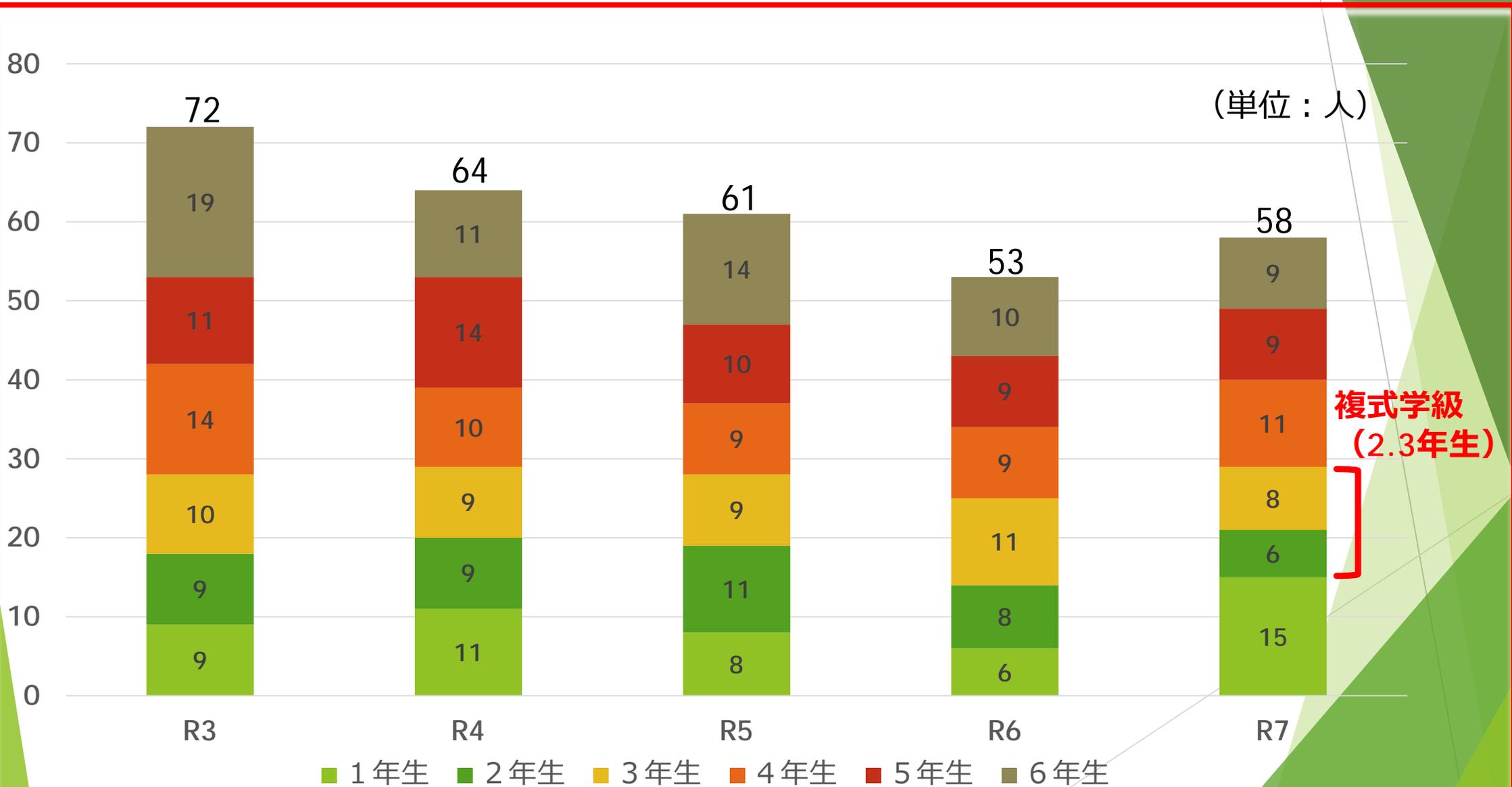
教室の前後に黒板を設置し、1教室で2つの学年の授業を同時進行。
両授業を1人の先生が見るため、授業の進行に困難が伴う。

学級編成の仕組みについて②

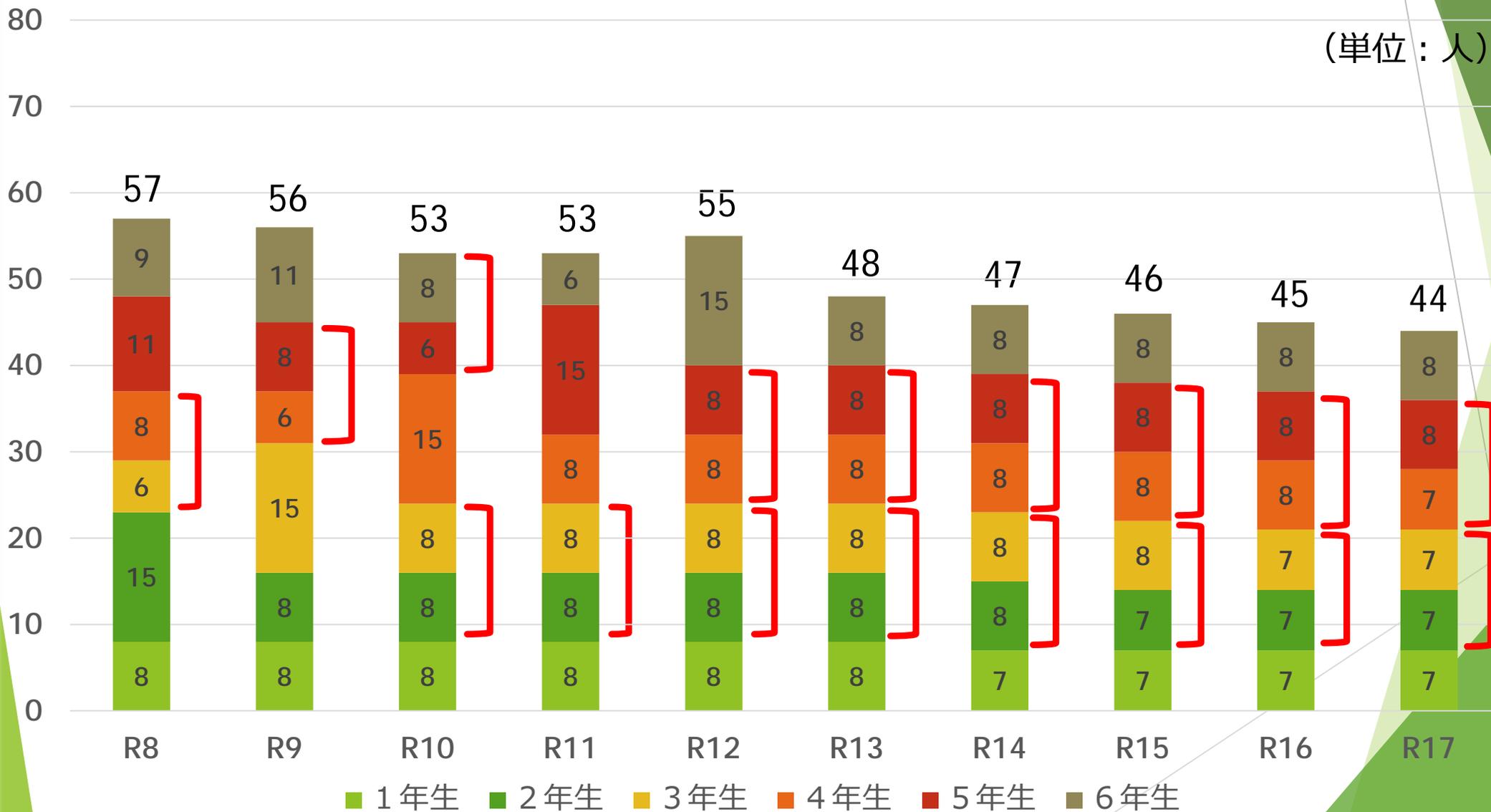


**子どもたちの教育環境として、
複式学級の発生は避けなければならないのではないかと？**

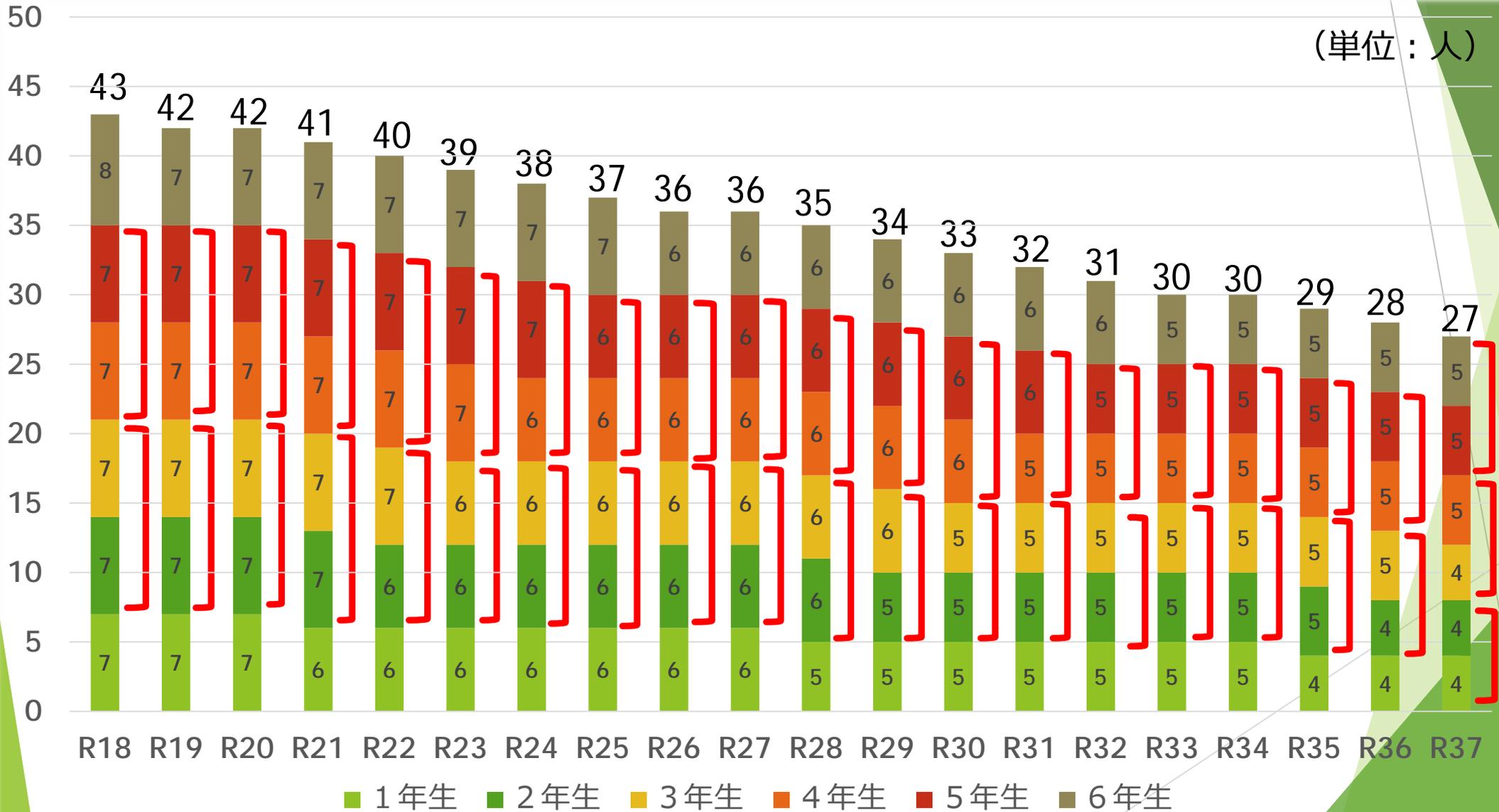
幌別東小学校：学年別児童数の推移（R3～7）



幌別東小学校：学年別児童数の推移（R8～17）



幌別東小学校：学年別児童数の推移（R18～37）



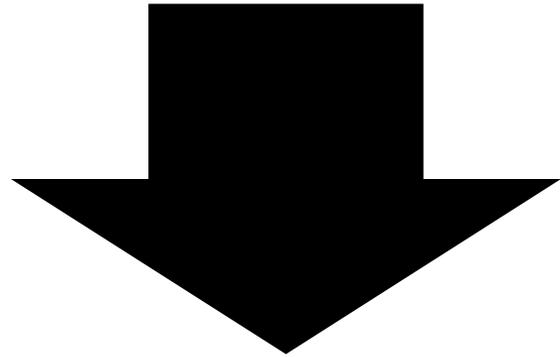
幌別東小学校の今後の見通し「学校規模」

現段階では1学年1学級の状態を保ち、**学校規模の目安（1学年1学級以上）**を上回っている。

小規模化がさらに進むことにより

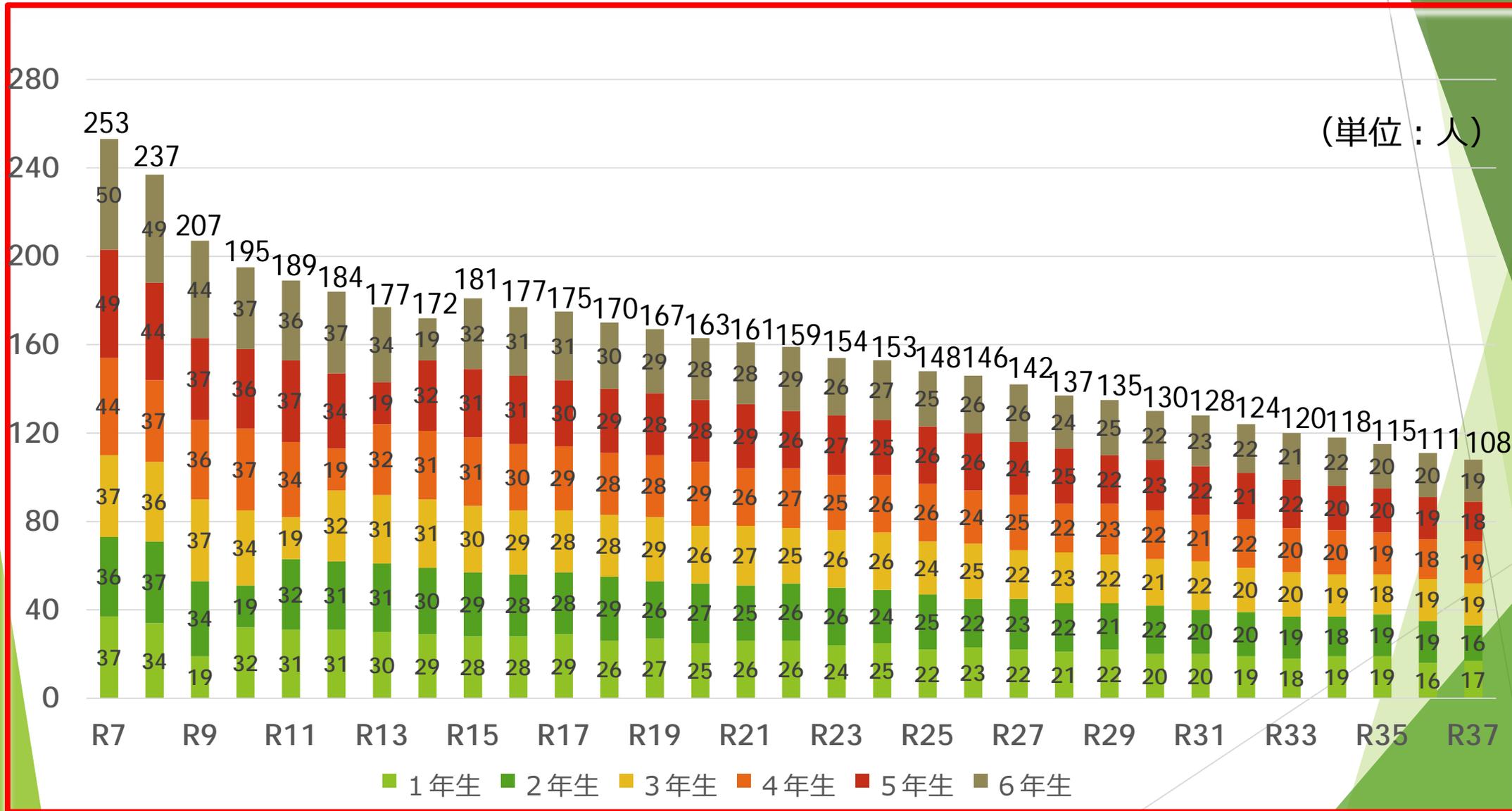
R7に複式学級が生じ、その後も継続的に複式学級が発生する可能性あり。

**複式学級が生じるR7年度までに、
幌小との統合を行う必要あり**



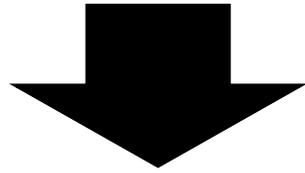
**幌別東小学校の将来も見据え、
統合の是非に関し議論**

【参考】 仮に統合となった場合の児童数の推移



統合による教育環境の変化

新小学校の児童数は200人規模（R7.4統合の場合）



- 複式学級の発生を回避
- 学級数の増により教員配置数が増加
 - ➡ グループ学習時などの教員確保が円滑化
- 全校児童数が増加し、一部学年で2クラス確保
 - ➡ 運動会など集団による活動が円滑化
 - ➡ 交流経験や切磋琢磨の機会が増加
 - ➡ クラス替えが一部可能で人間関係の固定化を回避

幌別東小学校
子どもたちの教育のあり方
に関するアンケート

令和3年10月7日
登別市教育委員会

アンケートの概要

【目的】

幌別東小学校の今後のあり方や統合の是非を議論
するにあたっての資料とするため実施

【対象者】

幌別東小学校に通う児童の全保護者

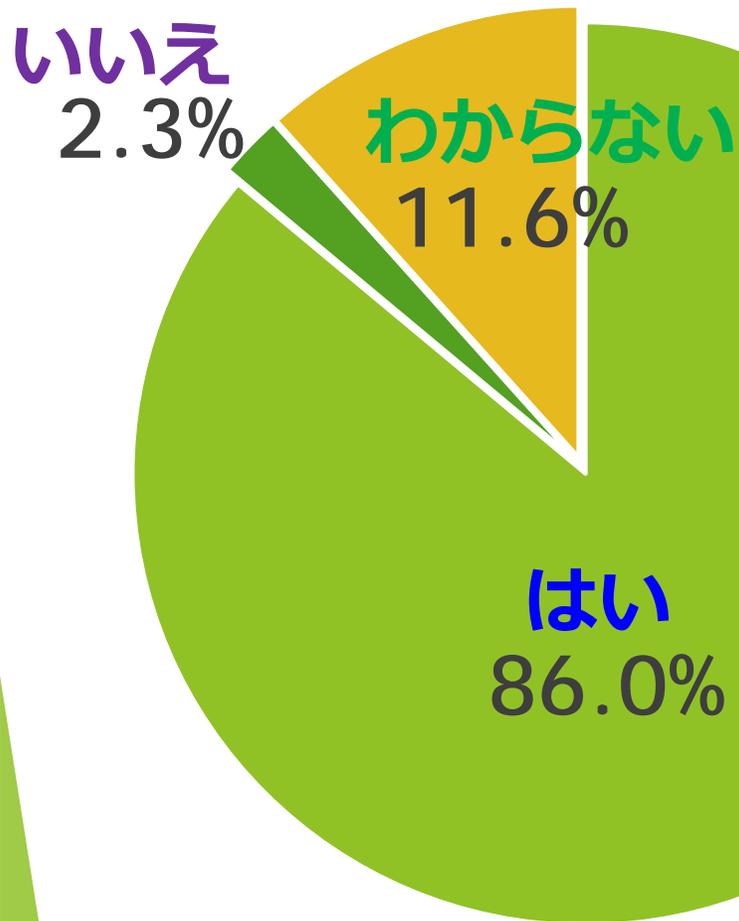
【実施期間】

令和3年8月26日～9月3日

【回収率】

55.1%

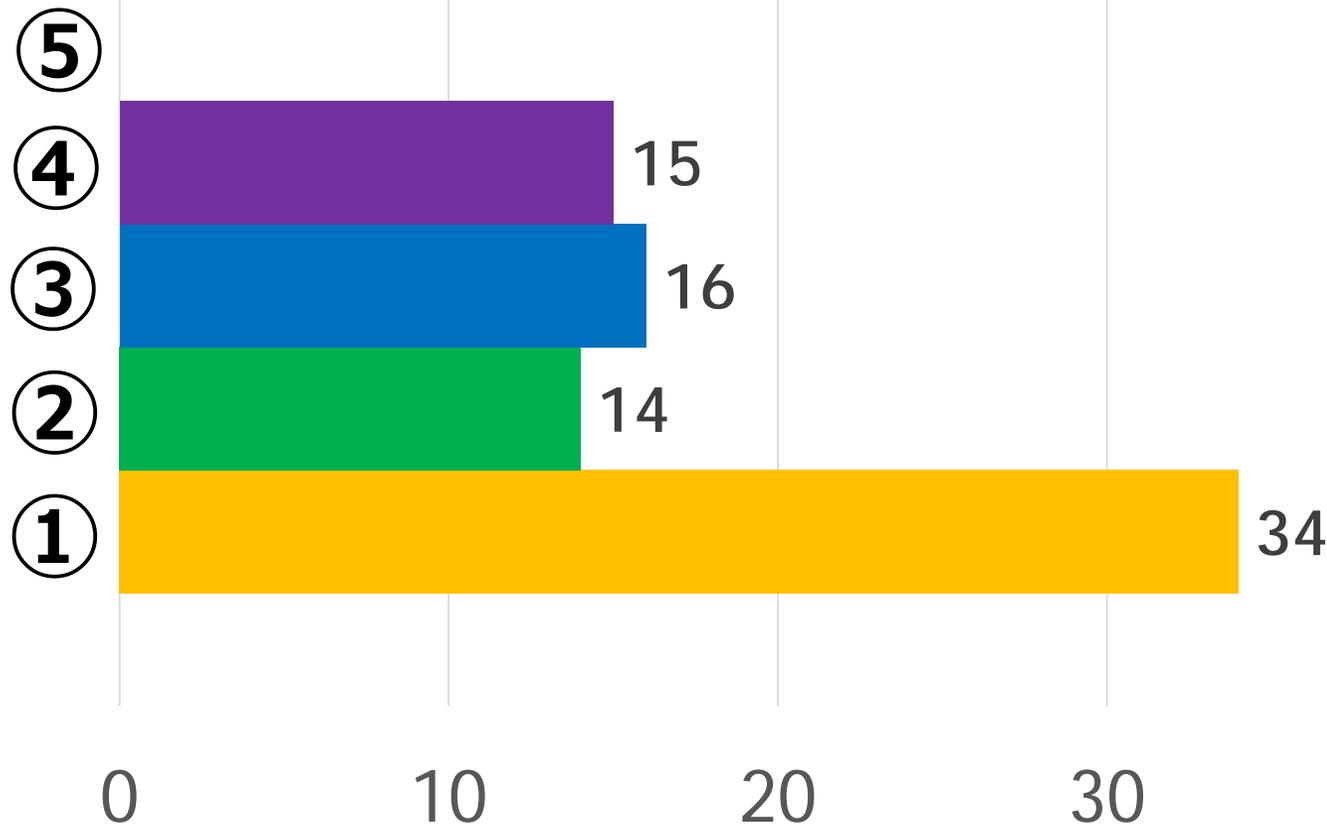
Q1 あなたは、お子さんの**学習面**において、学校の小規模化により生じる**良さ（メリット）**を感じていますか？



- 9割近くの保護者が小規模化による学習面の良さを感じている。
- 大部分の保護者が小規模化による学習面の良さを感じている状況。

Q2 あなたが感じている、お子さんの**学習面**における（学校小規模化による）**良さ（メリット）**はどのようなことですか（複数回答可）？

（単位：個）



①授業における先生の指導がきめ細かい

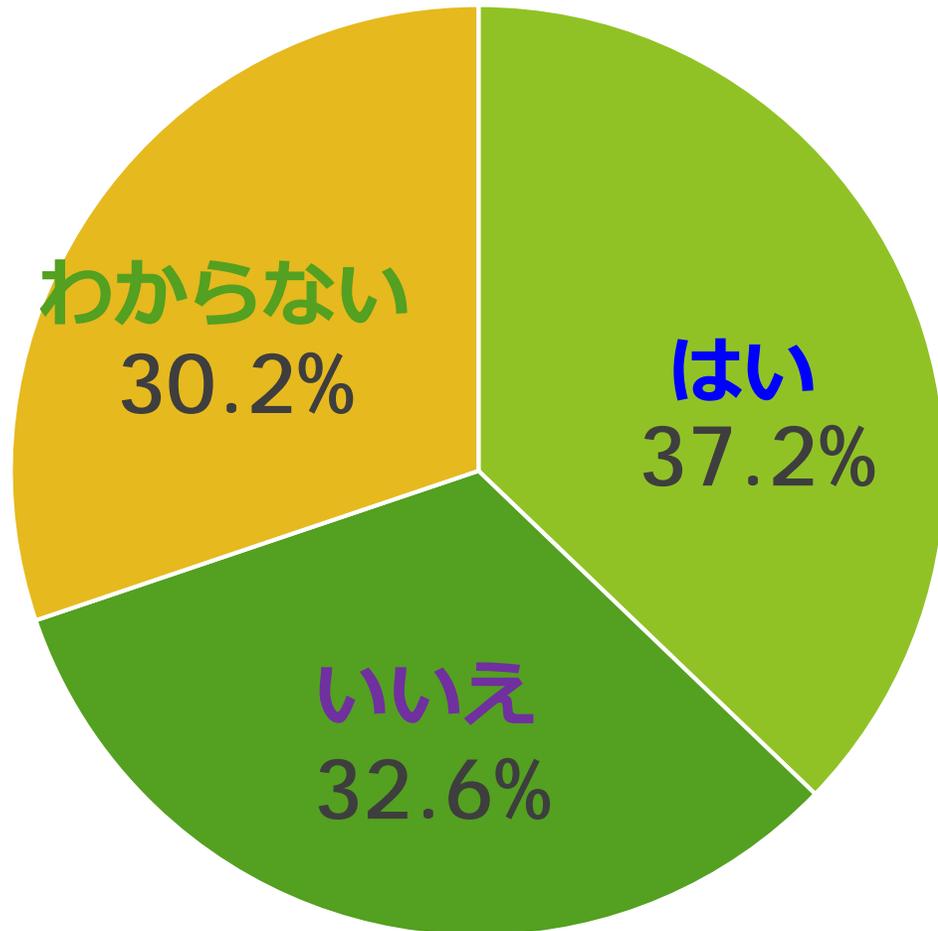
②行事等で役割を担う機会が多くなりやすい

③授業等で発表の機会が多くなりやすい

④個々の児童の意見が取り入れられやすい

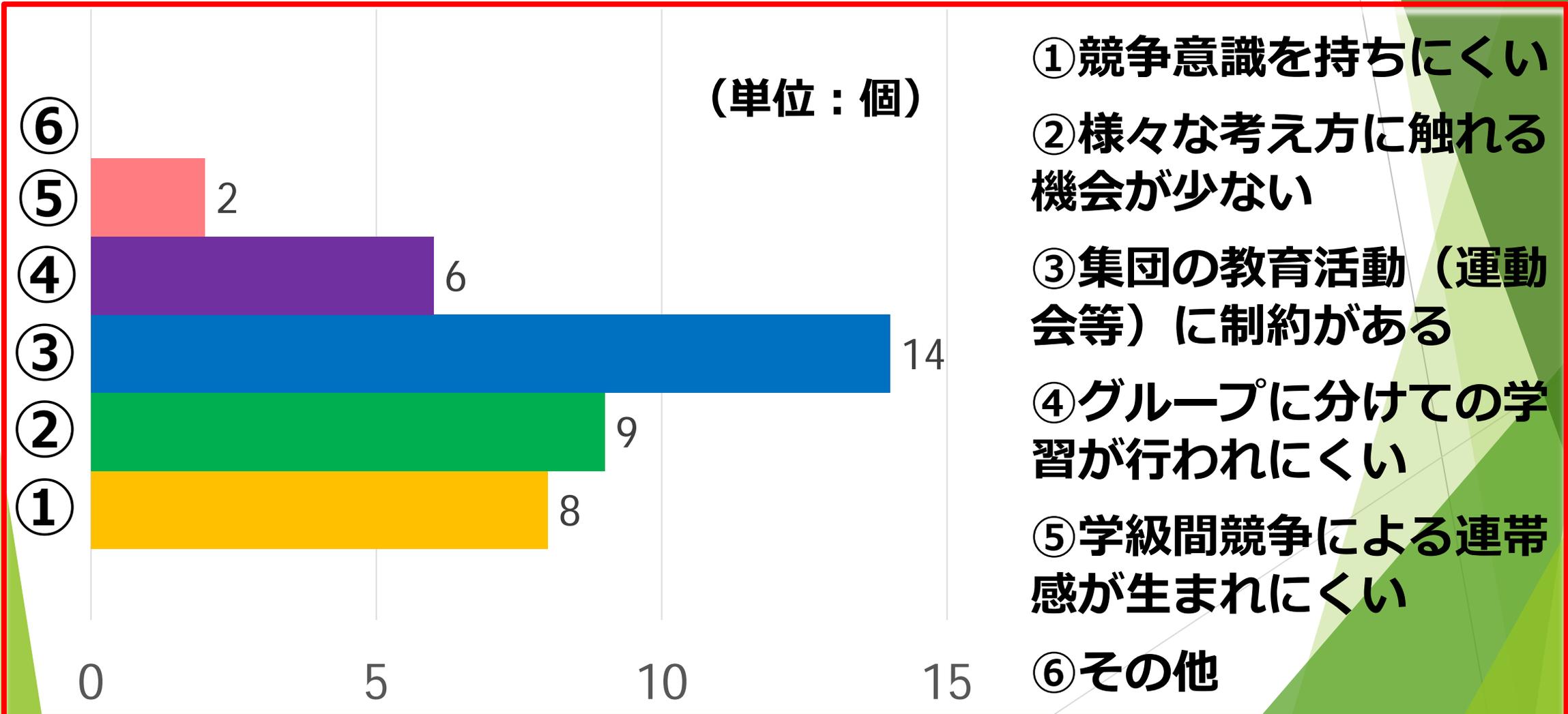
⑤その他

Q3 あなたは、お子さんの**学習面**において、学校の小規模化により生じる**課題（デメリット）**を感じていますか？

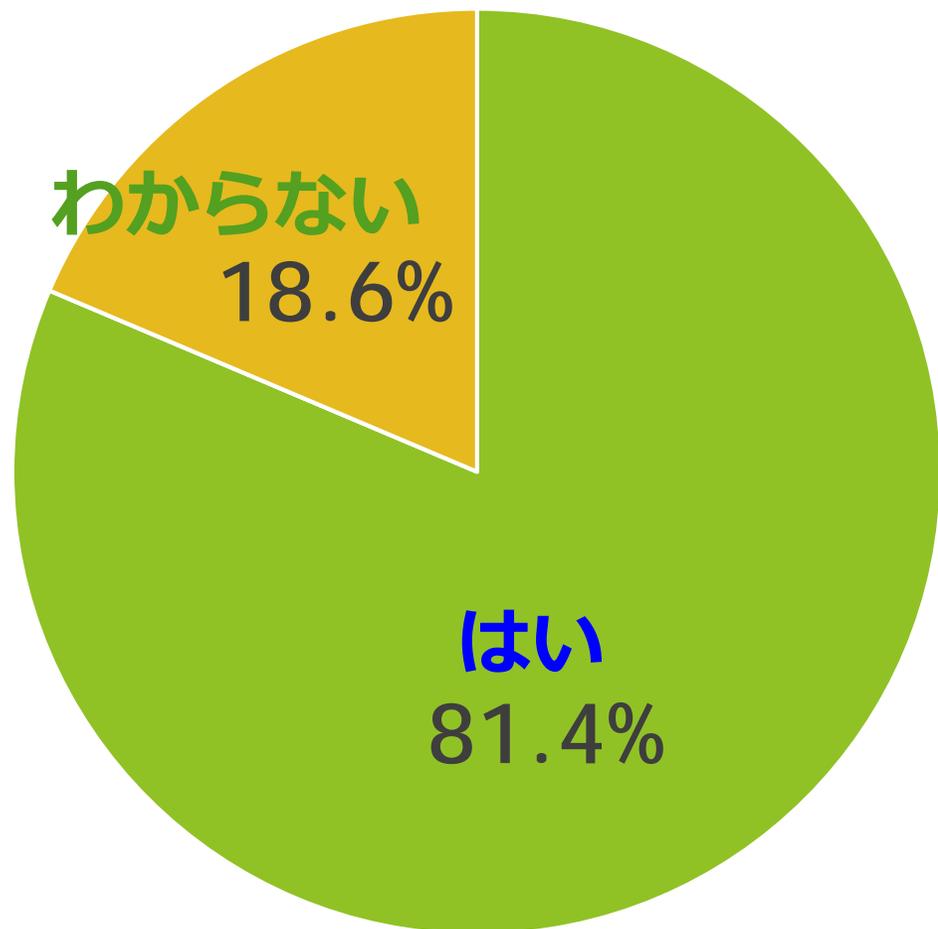


- 4割近くの保護者が小規模化による学習面の課題を感じている。
- 約3割の保護者は小規模化による学習面の課題を感じていない。
- 学習面の課題を感じている保護者が感じていない保護者をやや上回っている状況。

Q4 あなたが感じている、お子さんの**学習面**における（学校小規模化による）**課題（デメリット）**はどのようなことですか（複数回答可）？

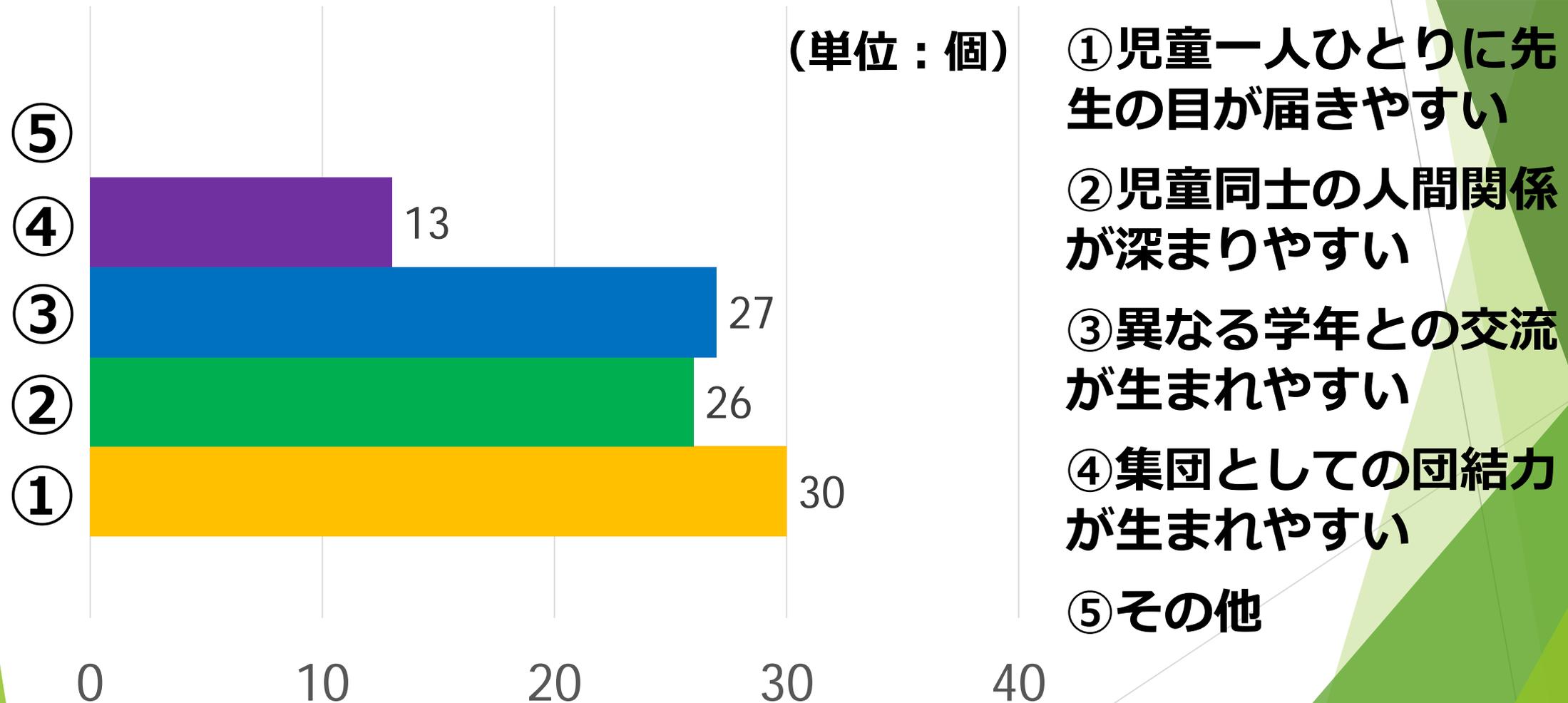


Q5 あなたは、お子さんの**生活面**において、学校の小規模化により生じる**良さ（メリット）**を感じていますか？

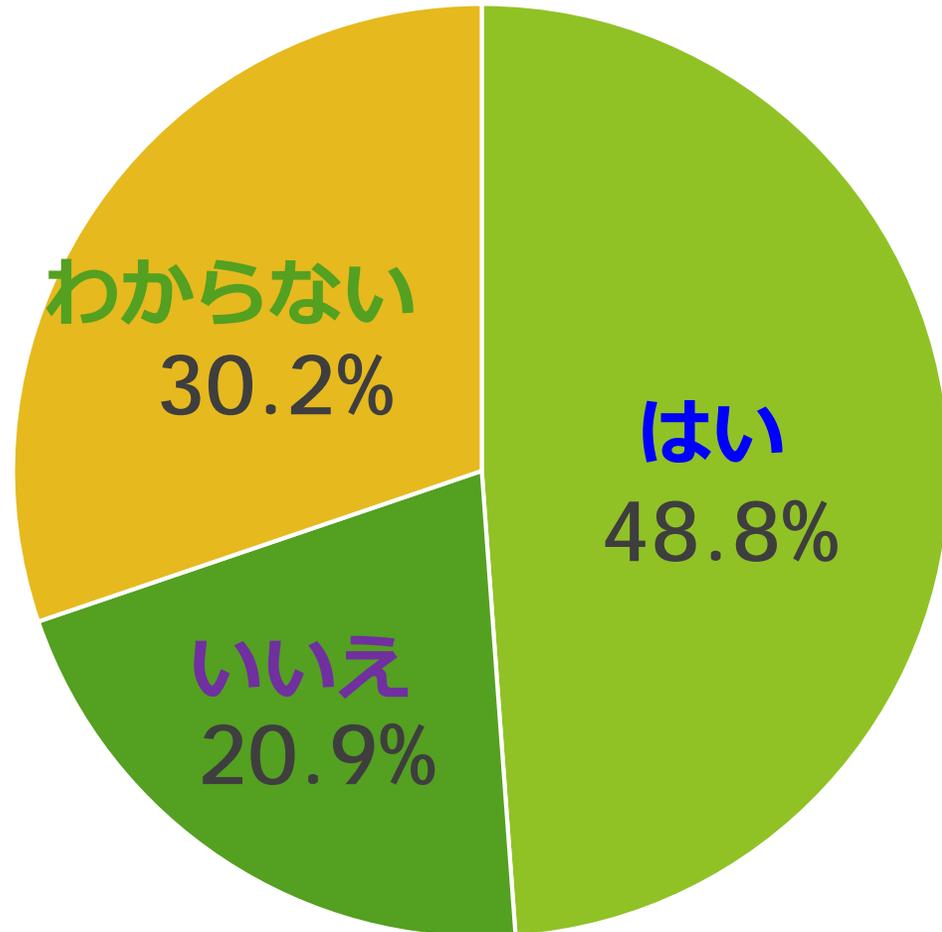


- 約 8 割の保護者が小規模化による生活面の良さを感じている。
- 大部分の保護者が小規模化による生活面の良さを感じている状況。

Q6 あなたが感じている、お子さんの生活面における（学校小規模化による）良さ（メリット）はどのようなことですか（複数回答可）？

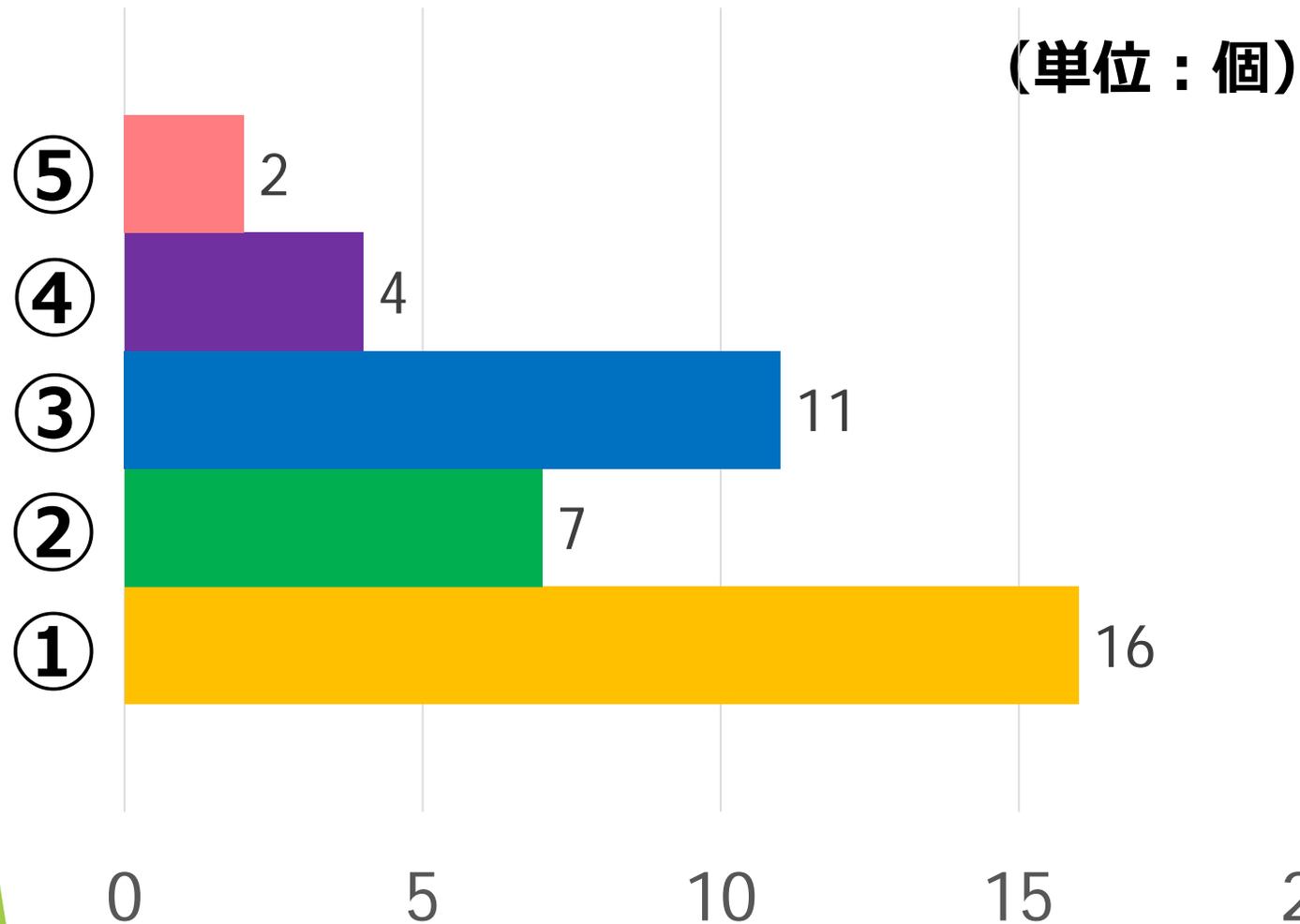


Q7 あなたは、お子さんの生活面において、学校の小規模化により生じる課題（デメリット）を感じていますか？



- 5割近くの保護者が小規模化による生活面の課題を感じている。
- 約2割の保護者は小規模化による生活面の課題を感じていない。
- ほぼ半数の保護者が小規模化による生活面の課題を感じている状況。

Q8 あなたが感じている、お子さんの**生活面**における（学校小規模化による）**課題（デメリット）**はどのようなことですか（複数回答可）？



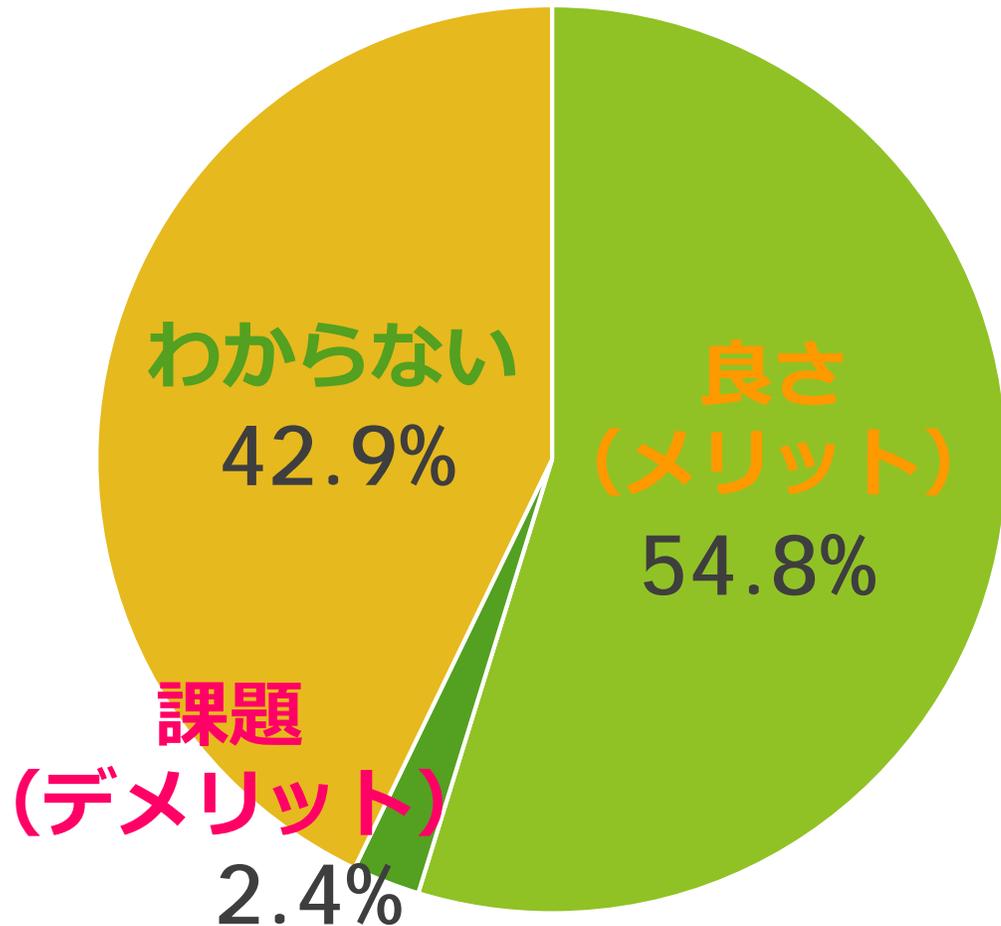
- ①人間関係が固定化しやすい
- ②切磋琢磨する機会が生まれにくい
- ③様々な人と交流する経験を持ちにくい
- ④集団内の男女比に偏りが生じやすい
- ⑤その他

Q8 あなたが感じている、お子さんの**生活面**における（学校小規模化による）**課題（デメリット）**はどのようなことですか？

⑤その他（自由回答）

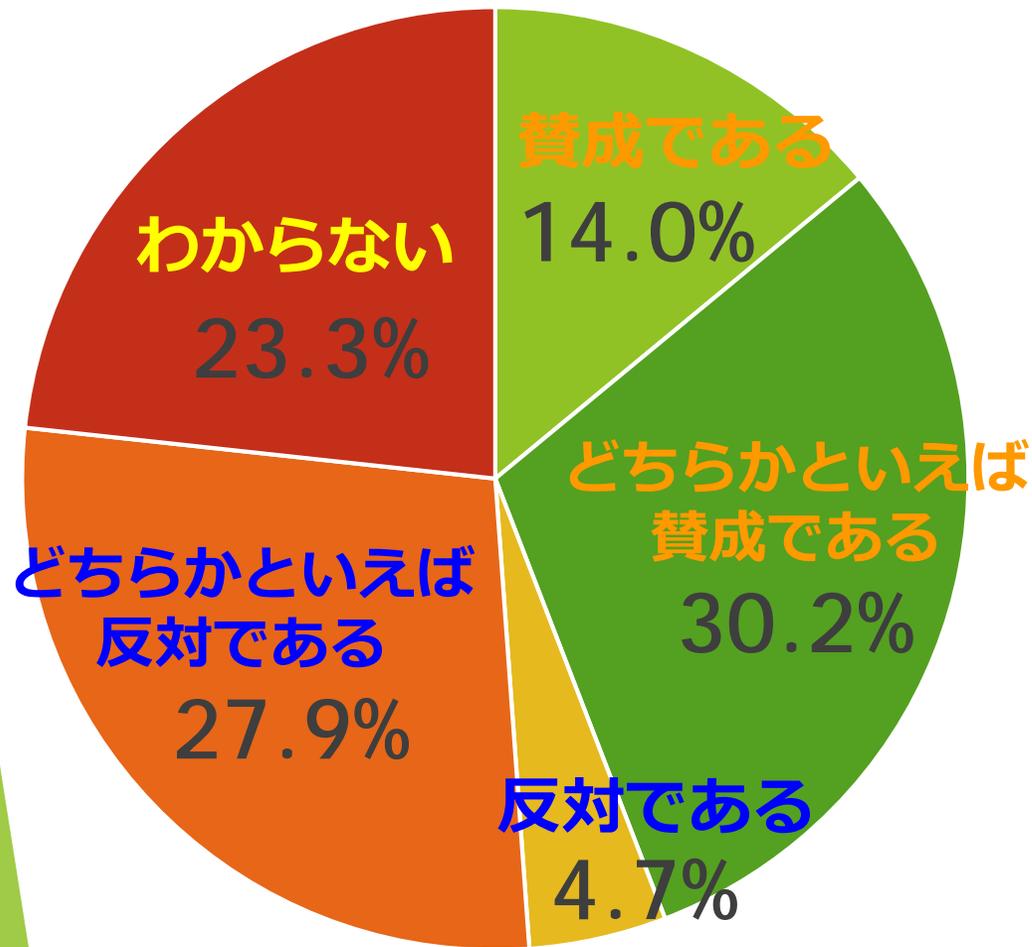
- みんな仲がいいが、言葉使いが気になる。
- 人数がすくないのに、団結できず、ちょっとしたいざこざが、めんどうなかんじになる。
- 学校から中学校への移行の際に、クラスの人数が多くなることや小学校では先生と親密になりやすいが、中学校では違うため、とまどいが生じやすいと思う。

Q9 あなたは（学習面、生活面を通じ）学校の小規模化により生じる良さ（メリット）と課題（デメリット）、どちらをより強く感じていますか？



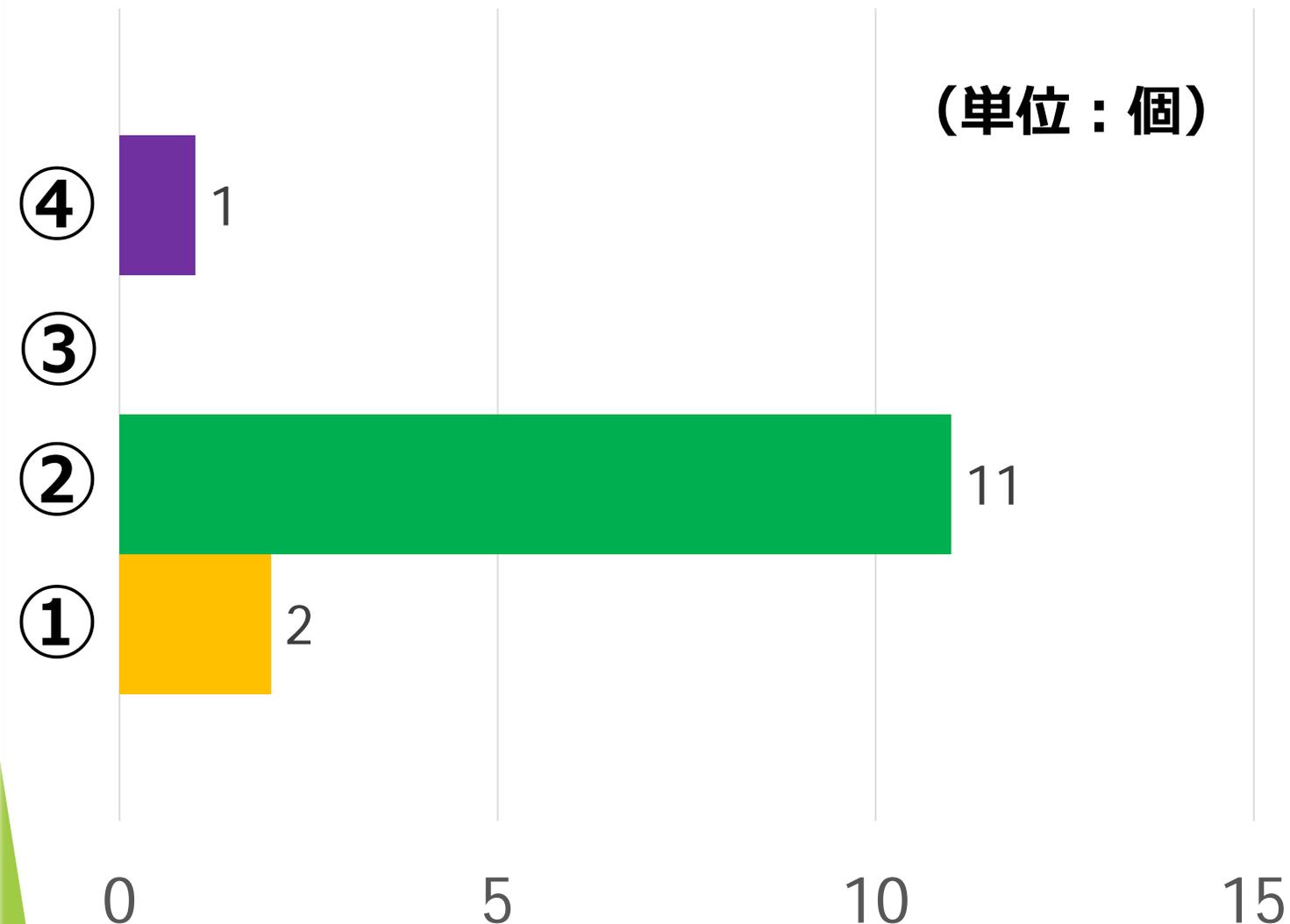
- 5割以上の保護者が小規模化による良さ（メリット）をより強く感じている。
- 4割以上の保護者がわからないと回答。
- 課題（デメリット）をより強く感じている保護者は少数。

Q10 学校の小規模化で生じている課題（デメリット）を解決するには、近隣校との統合という手法が考えられます。あなたは学校統合についてどう考えますか？



- 「どちらかといえば」を合わせ、約45%の保護者が統合に賛成。
- 「どちらかといえば」を合わせ、約33%の保護者が統合に反対。
- Q9で「わからない」と回答した保護者の多くが「賛成」と回答。
- Q9で「良さをより強く感じている」と回答した保護者の一部も「賛成」と回答。

Q11 あなたが学校統合に反対する理由を教えてください。



①必要性を感じないから

②課題はあるものの良さの方が勝っているから

③必要性は感じるが子どもが環境変化に対応できるか不安だから

④その他

Q11 あなたが学校統合に反対する理由を教えてください。

④ その他（自由回答）

- 統合するのは良いとしても、（中略）先生の人数を増やす等し、今までと同じくらい目のゆき届く体制にして頂きたいです。
- ぜひ東小を残してほしいです。
- 人が多いといじめ問題など今より不安になる事が多いから。
- 生徒数が増えると先生の目が行き届かなくなるのではないかと心配です。
- 大きい所には大きい所の、小さい所には小さい所の良い点があるので、それを学び、自分の力に変えることのできる子を育てやすい環境だと思います。